

美術学部

美術学科教授 三枝 優

1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
・守山美術振興展	2010. 5. 14 ～5. 17	守山区役所講堂 特設会場	ガラスワーク（キャスト） ・ヨーキー ・Pink Fish
・2010年度 名芸大 教員作品展	6. 11～6. 16	名芸大 ギャラリー BE	・首像、石膏 着彩
・第40回 日彫展	6. 23～7. 5	東京 国立新美術館	「少女」等身立像 FRP 着彩
・東海 日彫展	7. 7～7. 11	愛知県美術館	「少女」等身立像 FRP 着彩
・Groupe 14e 展	9. 4～9. 19	スカイワードあさひ 4F ギャラリー	・「少女」 ・テラコッタ レリーフ ・テラコッタ「IZARIUO」・テラコッタ「ヌード」 ・ガラス「Blue fish」
モニュメント設置 ① 師勝中学校	2010. 12. 24	師勝中学校 中庭	「FRIEND」等身大ブロンズ 少女と愛犬の像
モニュメント設置 ② 尾張旭ライオンズ40周年記念	2011. 3 下旬	尾張旭市 名鉄旭前駅ロータリー	「勇」等身組手ブロンズ 郷土芸能「棒の手」をテーマにした彫塑作品

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項	
授業科目 美術実技Ⅲ-1（彫塑）	後期、彫塑コース展を開催（本学ギャラリーにて） 授業での作品、自主制作による作品を展示。作品の発表経験をさせる。	
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要		教材・資料等の概要
人体制作（等身像）を通し、美意識を養う。		作品集活用
授業科目 美術実技Ⅲ-2（彫塑）		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要		教材・資料等の概要
人体制作又は、それ以外のテーマを選択し制作指導を行った。		作品集活用
授業科目 美術実技Ⅳ（彫塑）		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要		教材・資料等の概要
4年間の総まとめとして意識した人体制作や、自由課題による制作を指導。		
授業科目 卒業制作		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
卒業制作展に向けた、制作指導。		

3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
美術振興会 運営委員	2010. 4～2011. 3 (毎年継続)	区民美術展、審査員、地域への芸術啓蒙活動
スカイワードあさひ ギャラリー	2010. 4～2011. 3 (毎年継続)	ギャラリーでの展覧会を企画 (5件) ギャラリーの活性化
愛知芸術文化協会	2010. 4～2011. 3 (毎年継続)	会として中広い芸術分野での活動で社会貢献を目指している。